

Take
free

ご自由に
お持ちください。

地域とともに地域医療を守る

With

厚生連情報

We protect community medicine together with the community.

01

特集 1

愛知県とともに

地域医療を守る！

03

特集 2

記念誌と写真で振り返る
伊勢湾台風62年



05

教えてドクター！

07

ホットトピックス

ホットな取り組みをご紹介します

08

Our Professionals

渥美病院 診療放射線室

09

公開講座

10

事業実績・今月の巡回健診予定表

11

健康ひろば！

糖尿病の方は眼科の受診をおすすめします！

2021

11

No.464

JA AICHI KOUSEIREN INFORMATION

地域とともに地域医療を守る

JA愛知厚生連

愛知県とともに 地域医療を守る!

令和4年度県予算・施策に関する要請事項を徹底解説!!

毎年、翌年度の県予算編成に向け、制度化や予算化に必要な重要事項を中心に、JAグループ愛知として厚生連の要請事項を取りまとめ、県に対し働きかけを行っています。



要請事項はどうやって作られるの??

要望書は、本部企画課が取りまとめを行っています。提出内容は各会議を経て決定されます。



愛知県との様々な調整や補助金申請などを担当しています。

担当: 企画課
杉江 渉外係長

9月14日、愛知県へ要望書を提出!

2021年9月14日(火)、JAグループ愛知として愛知県保健局に対し、令和4年度の予算・施策への要望を行いました。本会から長谷川会長、宇野理事長他7名が出席し、吉田保健医療局長他8名に医療における支援を要請しました。吉田保健医療局長より「JA愛知厚生連は、特に地域医療の分野で多大なるご貢献をいただき、感謝申し上げます。コロナ禍の大変厳しい中、今後地域医療の推進・コロナ対策に努力するため引き続きご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。」とお言葉をいただきました。

愛知県庁で行われた要望書手交の様子。
(左)愛知県 吉田保健医療局長(右)JA愛知厚生連 長谷川会長▶



新型コロナウイルス感染症から地域を守るために

～新型コロナウイルス感染症に関する支援について～

本会の取り組みと課題

本会は新型コロナウイルス感染症に丸となって対応しています。院内感染防止対策に伴う医療資材のコスト増加や感染拡大による受診・健診控え、医療スタッフの派遣調整(ワクチン接種等)や予約・受付業務等関連業務が大幅増加するなど診療体制にさまざまな支障をきたしています。

新型コロナウイルス感染症患者の受入れ

- 発熱外来・帰国者・接触者外来の設置
- 重点医療機関・疑い患者受入協力機関
- 診療・検査医療機関
→ コロナ陽性患者確保病床 **129床**(重症14床含む)
- 入院患者の受入れ **延べ15,750名**(2021.9月末現在)

ワクチン接種率の向上に貢献

- 大規模接種会場の会場運営・医療スタッフの派遣
- 各地域の**集団接種・個別接種**の会場運営や医療スタッフの派遣
- JAグループ愛知の**職域接種**
→ ワクチン接種回数 **134,679回**(2021.9月末現在)
内訳: 医療従事者接種・個別接種・職域接種・大規模接種 ※市町村運営の集団接種は含まず

要請内容

- 新型コロナウイルス感染症対策への支援金
- 入院医療機関への愛知県医療従事者応援金の支援継続
新型コロナウイルス感染症に丸となって対応していくためにも支援の継続を要請しました。

県からの回答(抜粋)

県独自の取り組みは、国から交付される地方創生臨時交付金を活用していますが、長期化の中で割り当て金も厳しく、県財政も逼迫しています。変化する感染状況を注視し県全体のコロナ対策の中で、対応を検討していきます。



郡部・へき地の医療を守るために

～病院医師の確保に関する配慮について～

本会の取り組みと課題

- 深刻な中規模病院の医師不足と医師の高齢化
医師不足などにより、一部の診療科の休診や診療制限、救急医療体制の縮小を余儀なくされており、医師確保は郡部・へき地の医療を守るため喫緊の課題です。

地域枠医師とは

県内大学医学部地域枠を卒業後、9年間指定病院へ従事すれば奨学金の返還が免除されます。



現在、常勤医師の確保に向け、様々な取り組みを行っています。

- 医師確保対策プロジェクトチームの取り組み強化
- 地域枠医師の確保(令和3年度稲沢厚生1名・知多厚生1名派遣)
- 自治医科大学卒業医師の確保(令和3年度足助1名・知多厚生3名派遣)
- 新たな寄附講座の設置の検討

自治医科大学卒業医師とは

卒業後、9年間県内へき地等の病院へ従事すれば学費などの経費返還が免除されます。



要請内容

- 地域枠医師の確保
- 自治医科大学卒業の医師の確保

本会でも欠かせない戦力である地域枠医師や自治医科大学卒業医師をさらに多く確保できるよう要請しました。

県からの回答(抜粋)

地域枠は、令和2年度から本格的な派遣が始まり、今後地域枠医師の派遣が増えていく予定です。派遣は対象リストから本人希望を聞き、県が調整します。自治医科大学卒業医師は、医師の配置状況や希望を勘案し検討します。



医師・看護師の働く環境と看護師養成の場を守るために

～運営費補助の増額について～

本会の取り組みと課題

- 病院内保育所の経営困難

24時間保育、休日保育等に取り組み、子育て世代の医師・看護師の定着を図っています。しかし、運営費増大でやむを得ず院内保育所を廃止した病院もある一方で補助額も減額されている状況です。



- 看護師等養成所の運営費用増加

現在、369名の看護師を養成中です。近年、疾病構造や社会情勢の変化により、看護師教育には医療の変化に対応できる様々な能力が求められ、一層の教育の充実が必要となる一方で、補助額が抑えられている状況です。



要請内容

- 病院内保育施設運営費補助金の増額
- 看護師等養成所運営費補助の増額

医療従事者の働く環境や看護師養成の場を守るため、運営の継続に向けた補助金の増額を要請しました。

県からの回答(抜粋)

2事業はいずれも大変重要で、日頃のご尽力に感謝します。県の財政は大変厳しい状況ですが、公的病院等に対する補助継続に向け最大限の予算確保に努めてまいります。

巨大地震から地域医療を守るために

～災害対策について～

本会の取り組みと課題

巨大地震が今後30年間で70～80%で発生すると言われており、本会では災害拠点病院の指定に関わらず有事の際の診療継続のために、体制整備を行っています。

要請内容

- 多額の費用を要する災害用備蓄品等の確保に向けた幅広い支援
災害発生時の体制整備強化に向けた支援を要請しました。

県からの回答(抜粋)

災害拠点病院を中心とした災害医療体制の整備を図っており、今後も体制整備に関する予算の確保に努めてまいります。

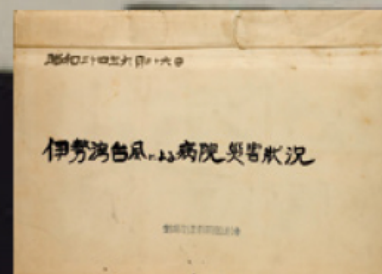
引き続き、JA愛知厚生連は、愛知県と連携をしながら、地域とともに地域医療を守る基本姿勢のもと地域住民の命を守ります。



伊勢湾台風62年

昭和34年(1959年)9月26日夕に紀伊半島に上陸し、5098人の死者・行方不明者を出し35万戸が水につかった伊勢湾台風。満潮時と重なり、異常な高潮を引き起こし、上陸時の中心気圧が930ヘクトパスカル以下の台風は、記録が残る1951年以降で3例のみ。甚大な被害をもたらした災害を、JA愛知厚生連に保管されている資料と写真で振り返り、本会に脈々と受け継がれている防災への取り組みを紹介します。

本部に保管されている貴重な当時の写真記録



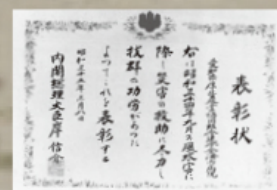
愛知県厚生連二十・三十年史から振り返る当時の海南病院の状況

愛知県厚生連三十年史 P391「第2節 地域中核病院として」より

昭和34年9月26日午後11時、不気味なサイレンの音によって幕は上がった。堤防決壊による海水はうずをまいて、海南病院周辺をおそった。27日午前2時には、手をつけられない程、水嵩はまし、院内廊下で1.8メートルまで達した。110名の収容患者は、暗い院内で不安とたたかい、同時に職員もそぞろ救災。避難をかねて病院へ集まってきた。

「四周泥海にかこまれ、波のうえに孤立した病院に籠城すること75日このなかにあつてモーターボートにのつて連日防疫、医療救護に出動した。まるで難破船の乗組員が海難救助に活躍するようなめざましい記録がわが国医療史上にあったであろうか。しかも「功労は誠に顕著」(愛知県知事)、「抜群の功労」(内閣総理大臣)とたたえられたことによつてもあきらかなように、岡本正巳院長のひきいる海南病院救護班の伊勢湾台風にさいしての活躍はめざましいものであり、厚生連史をかざるにふさわしいものであつた。

「……前日まで日夜院外で救急活動をつづけていた」その活躍がどれ程の情熱と、地域医療への強い意識付けがなければ出来ないことは、いくら強調しても、強調しすぎることはない。



愛知県厚生連二十年史 P288「往診は舟に乗って…籠城75日間の想出」より

岡本正巳院長

「まっくらやみのなか、水上の孤島のような病院の二階で多数の患者をかかえ、職員一同どれだけがんばったことか。本会からといたにぎりめしのうまかったこと——とにかく救急病院として全員よくやってくれました。それと地方のかたがたから心から感謝されたこと、これは総理大臣の表彰よりうれしかったですね。災害で退職した人はいませんでした。苦しかったですが、希望を持っていました。」



傷病者の移送はヘリコプターと自動車で昭和病院・尾西病院等へ緊急避難。
(「愛知県厚生連三十年史」より)

海南病院

海部郡海南町海南

昭和13年開設
被災当時:170床

※伊勢湾台風では施設が水没し壊滅的な被害をうける



海水が完全に排水されるまでの約70日間、職員は苦楽を忘れ、比較的被害の少なかった2階広間で寝食を共にし、明日への脱出を誓う毎日であった。(「海南病院五十年の歩み」より)



木曽川堤防に設置された臨時診療所

昭和36年7月、再建後の海南病院全景。(病床数245床)



巡回診療・患者移送に、舟は人とともに大活躍しました。
(「愛知県厚生連三十年史」より)

愛北病院

江南市小幡町西ノ八五

昭和10年開設
被災当時:203床



施設整備に向けた資金会議の夜に伊勢湾台風発生。病棟の屋根が吹き飛び女子職員寮を病室がわりに利用した。患者の食事は、発動機を急遽借りて岡に合わせた。外來は台風によるけが人でごったがえしていた。(「愛北病院四十五周年誌」より)



昭和病院

江南市小幡町西ノ八五

昭和11年開設
被災当時:45床



昭和33年3月、火災により全焼し171床から45床となり新病院竣工間際に被災。昭和34年10月に愛知県厚生連初の鉄筋コンクリート造の病院として、全面新築(199床)した。(「昭和病院六十歩の歩み」より)



平成20年5月、愛北病院と昭和病院の統合により「江南厚生病院」が開院しました。

更生病院

富田町安城町東ノ八

昭和10年開設
被災当時:105床

患者の避難、防災、被害箇所の復旧にマルキ組(野球部)は本領発揮大活躍した。(「更生病院のあゆみ」1935~1967)より



平成14年、更生病院は、新築移転により「安城更生病院」へ名称変更しました。

尾西病院

中津市尾西町尾西大津五五

昭和20年尾西診療所開設
昭和26年尾西病院開院
被災当時:75床



屋根瓦や窓ガラスが吹きとぶ甚大な被害。入院患者は、全員無事だった。復興に3ヶ月かかり、海南病院よりヘリコプターにてビストン輸送、急患も多く出て多忙な日々が続いた。(「尾西病院四十年誌」より)



平成26年、尾西病院は「稲沢厚生病院」へ名称変更しました。

足助病院

愛知県新城市足助町足助

昭和25年開設
被災当時:84床



病院1階床上浸水、第1、第2住宅床上浸水の被害あり、対災害活動について足助警察署長より感謝状が授与された。(「足助病院三十年史」より)



現代に受け継がれる防災への取り組み

JA愛知厚生連は、災害発生時に医療が継続できる体制を整備し24時間体制で緊急対応を行います。

また、広域大規模自然災害の発生時には、災害派遣医療チームを編成し全国各地へ緊急派遣します。その他、大規模災害を後世に語り継ぐプロジェクトや地域への防災啓発活動などさまざまな取り組みを行っています。



▲地元小学校への院長講演会



▲DMAT隊員による職業講話

教えて/ドクター！



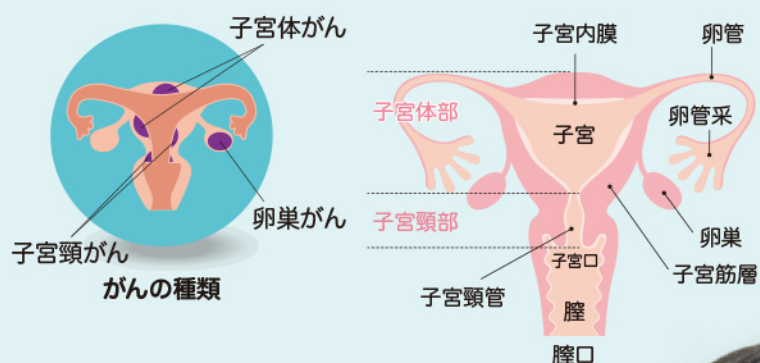
少し気になっているけど、なかなか普段聞けない…。
そんな、からだや病気の“気になる”ありませんか？
毎月その道のエキスパートが
あなたの“気になる”を解決していきます。

今月のテーマは



子宮と卵巣

婦人科検診には子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん検診があります。「怖い」「痛そう」というイメージがありますが、重大な病気を早期発見するための大切な検査です。今回は、ストレスなく検診を受けていただくために、**検査内容や受診のコツ**をお伝えします。



大事な人と共に
長く生きて欲しい。
早期発見・早期治療で
守れるものがあります。

ぜひ定期検診を
受けてくださいね。

今月の ドクタープロフィール PROFILE

きむら なおみ
木村 直美 医師

江南厚生病院 産婦人科

担当診療時間
(予約のみ)

月曜日午前、木曜日午後

岐阜県安八郡出身。
1992年名古屋市立大学卒業。
旧昭和病院から現在の江南厚生病院まで
勤め続け、この地域の産婦人科医療を
守り続ける。
趣味は海外旅行ツアーに1人で参加する
こと。自由気ままに観光し、時に他のツアー
客と交流したりするのが醍醐味。コロナ
終息後は好きなイタリアに行きたい。



もっと知ってほしい。 病気の話

皆さんに安心して治療に専念していただけるよう、
毎月ドクターが、病気について詳しく
説明していきます。



全世代の女性へ伝えたい 婦人科検診のすすめ

検査内容と受診のコツをお伝えします！

内診

膣に指を入れて片手でお腹を押さえて子宮の大きさや
動きやすさ、痛みがないか卵巣が腫れていないかを調べます。

緊張し過ぎたり膣の壁が固かったりすると痛みを感じる
ことがあります。お尻を持ち上げずにお腹とお尻の力を
抜いて、ため息をつくようにふーっと息を吐くのが内診
の痛みを和らげるコツです。

クスコ診

クスコという検査器具を膣に入れて、子宮の出口のびらん、
ポリープなどがいないか、出血、おりものなどを診察します。



クスコにはサイズがあるので、
痛みが心配な方はあらかじめ
「小さめの器具でお願いします」
と伝えるのもいいです。

細胞診

子宮の出口側(頸部)や子宮内腔(内膜)の細胞を専用の
ブラシでこすり取って癌細胞の有無を顕微鏡で調べます。
通常の「子宮癌検診」は子宮頸部の細胞診のみです。普段の
月経と異なる出血、閉経後の出血など心配な出血がある時
は、ホルモンバランスの乱れや更年期と自己判断せず、婦人科
外来で子宮内膜細胞診を受けることをお勧めします。

検診時の服装ですが、健診センターで受ける場合は専用の検査着があります。婦人科外来で受ける場合は、ショーツの
脱ぎ着がしやすい服装、恥ずかしさが気になる方は裾をたくし上げるだけのスカートにしておくことと無難です。その他、婦人科
検診について不安や質問がある場合は、健康管理センターや婦人科外来にご相談ください。

経膣超音波検査(エコー検査)

細い超音波の機械を膣から入れて、子宮や卵巣を映し
出す検査です。子宮の形や大きさ、卵巣の腫れがないかを
確認します。子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープ、
卵巣嚢腫、卵巣癌など超音波検査で早期発見できる病気
は多くあります。持続する腹痛やお腹の張り感、違和感
がある時は、超音波検査も一緒に受けることをお勧めします。

当院の実績

日本産科婦人科学会専門医8名を含む12名が産婦人科全般について
診療をしています。患者さんから信頼され、安心して治療を受けていただける
産婦人科を目指しています。

<令和2年度実績>

〇婦人科手術件数	377件	内	悪性腫瘍手術45件、腹腔鏡下手術117件、 子宮鏡下手術38件
〇分娩総数	564件	内	帝王切開術239件

健康管理センターからのご案内

当院健康管理センターでは人間ドック等のオプションとして婦人科検診を
実施しています。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



健康管理センター婦人科検診待合室

病院基本情報 江南厚生病院	病 床 数/684床	診 療 科/全35科	新患受付時間/平日 8:00~11:00
	場 所/愛知県江南市高屋町大松原137番地	電 話 番 号/0587-51-3333(代表)	再来受付時間/予約のない方 平日 7:30~11:00 予約のある方 平日 7:30~16:30 ※小児科は、11:00までに来院ください。

HOT TOPICS

JA愛知厚生連のホットな
取り組みをご紹介します。

足助病院

8月25日～9月8日

豊田市より超小型EV「C+pod(シーポッド)」を貸与いただきました。

足助病院は、豊田市よりSDGsの一環の取り組みとして8月25日～9月8日の期間で、超小型電気自動車「C+pod(シーポッド)」を貸与いただきました。「C+pod」は、2020年12月にトヨタ自動車より法人・自治体などを対象に限定販売され、足助病院もいち早く導入しています。また、2021年1月には、三河の山里コミュニティパワーと足助病院が共同で、病院駐車場にPVカーポートを設置し、地域の皆様にも開放しています。



▲普段は電気自動車の充電に!余った電気は病院が使用!災害時は非常用電源として活躍します!



▲足助病院のC+podはホワイトで、豊田市のC+podは鮮やかなブルーです

海南病院

8月26日～9月10日

管理職による黙食ラウンドを実施しました。

海南病院では、新型コロナウイルス感染症第5波の到来を受け、以前から看護部とICT(感染対策チーム)で行っていた『黙食ラウンド』の取り組みを強化するため、規模を拡大して実施しました。強化期間中(8月26日～9月10日)は、管理職等が各部署をラウンドして、病院独自のチェック項目に基づき、部署内で黙食が守られているかチェックを行いました。



▲奥村病院長と伊藤看護部長のラウンド

豊田
厚生病院

9月9日

川口病院長が救急医療功労者愛知県知事表彰を受賞しました。

9月9日、豊田厚生病院の川口鎮病院長が長年の救急医療への貢献が認められ、令和3年度愛知県救急医療功労者として愛知県知事より表彰されました。



川口鎮病院長▶

知多
厚生病院

9月15日

病院職員で伝統のクリーン作戦を実行しました。

9月15日、知多厚生病院の職員で「クリーン作戦」と題した環境清掃を行いました。「クリーン作戦」は、患者さんや来院された方が気持ちよく過ごしていただける環境を目指し、ボランティアの職員が集まり、病院敷地内の草取りを行うという知多厚生病院伝統の行事です。



病院長も率先して草取り!▶

Our Professionals

頼れる安心、頼られる誇り。
地域医療を守る
プロフェッショナルたち。

職場紹介

渥美病院

診療放射線室



より安全に、より高度に

渥美病院の診療放射線室では、13名のスタッフで一般撮影、CT・MRI撮影などの検査や健診業務、患者さん・職員の被ばく管理などを行っています。当室の特徴は、すべての技師がほぼすべての検査に対応できる点です。患者さんに安全に検査を受けていただき、質の高い検査を提供できるよう日々取り組んでいます。

主な業務

撮影業務



一般撮影やCTなどの撮影業務を行っています。診療放射線技師は、人体に放射線を照射することができる専門職です。安全に放射線を取り扱い、医師の指示に基づいて患者さんの撮影を行っています。

被ばく管理業務



医療従事者や患者さんが受ける被ばく線量を最小限に抑える業務です。個人被ばく線量計の管理や、医療従事者に向けた勉強会を実施しています。



愛知県田原市神戸町赤石1番地1
TEL 0531-22-2131(代表)

INFORMATION

感染対策強化中です。
皆さん安心して
ご利用ください。

1 住み慣れた地域で 最期まで過ごせる町をつくる「笑大学校」 ～「いい介護の日」のイベントを開催します～

11月11日は「いい日いい日 毎日あったか介護 ありがとうの日」です。
笑大学校では、今年もパネル展示と動画の配信をお届けします。



パネル展示

内容：コロナ禍における介護事業所の業務内容の紹介や認知症について
紹介します。

期間：2021年11月4日(木)～17日(水)開庁日の8時30分～17時15分

場所：弥富市役所1階 市民プラザ(予定)

備考：申込不要、無料でご覧いただけます。弥富市の協力により、市役所の駐車場を無料でご利用
いただけますが、駐車マナー及びマスク着用・消毒などの感染予防の遵守をお願いします。



動画の配信

内容：①海南病院ヘルパーステーションのたすけと劇団が、みんなから親しまれている
「もみじおばあちゃん」の日常を徘徊編・物忘れ編・引きこもり編の短編を3本立てで
わかりやすく、楽しく、お送りします。

②地域で働く介護職～介護職もグローバル～

地域で元気に働く外国人スタッフを紹介します。

場所：YouTubeで「海南病院 笑大学校」と検索いただくか、海南病院のホームページ
高齢福祉事業部のページ(右側のQRコード)からご覧ください。無料で
ご覧いただけますが、データ通信料がかかります。また、弥富市役所公式
YouTubeからもご覧いただけます。



コロナ禍が続き、多くの人がストレスを抱える中、介護を頑張っている方、介護を必要とされている方、介護職と
して頑張っている方を含めみなさんにこのイベントで笑顔になっていただけたら幸いです。



海南病院



公開講座

11月

一般の方を対象とした、医療や福祉に関する情報です。みなさんお気軽にご参加ください。
お申し込み方法については、各事業所にお問い合わせください。

開催日/時間	テーマ	場所/講師	備考
① 11月2日(火) 10:00～11:00 14:00～15:00	がんサロン「にじの会」 ～大切な人への病気の伝え方～	江南厚生病院外来2階多目的室 がん専門相談員、当事者	要予約(定員10名)
② 11月2日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
③ 11月10日(水) 10:00	俳句サロン	足助病院 外部講師	申込必要、 参加費無料
④ 11月11日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑤ 11月16日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑥ 11月22日(月) 10:30	男の料理教室 Online	足助病院 栄養管理室	申込必要、Onlineの 場合は参加費無料 会場参加は要相談
⑦ 11月25日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円

お問い合わせ

① 江南厚生病院

TEL.0587-51-3333(代表)

②～⑦ 足助病院

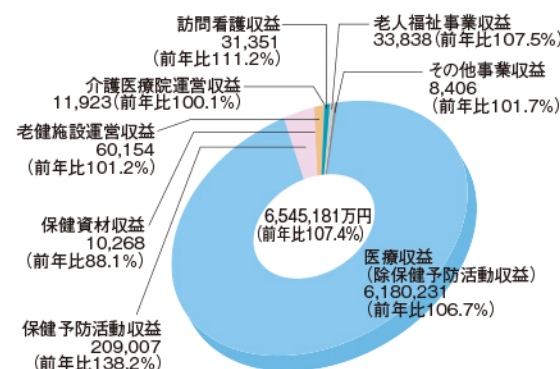
TEL.0565-62-1211(代表)

一般の方も
ご参加いただけます

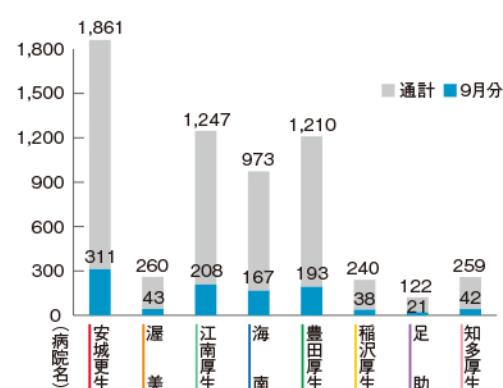
※公開講座は新型コロナウイルスの感染状況により中止の場合があります。また実施する講座は感染予防に取り組みながら実施します。

事業実績

■事業実績(9月末)
(単位:万円)



■病院別診療収入
(単位:千円)



■病院別診療人員(単位:人)

病院名(ベッド数)	区分	受診人員	
		9月	通計
安城更生(749)	外来	39,119	233,604
	入院	19,820	121,179
渥美(316)	外来	11,299	70,489
	入院	6,961	41,299
江南厚生(684)	外来	29,107	176,137
	入院	17,382	104,138
海南(540)	外来	25,115	146,866
	入院	15,134	89,658
豊田厚生(606)	外来	27,164	164,650
	入院	14,193	92,815
稲沢厚生(250)	外来	12,322	73,152
	入院	5,576	36,008
足助(148)	外来	4,970	30,513
	入院	4,065	22,445
知多厚生(199)	外来	11,825	71,295
	入院	4,832	30,358
JAあいち健診センター	外来	41	210
合計(3,492)	外来	160,962	966,916
	入院	87,963	537,900



内視鏡手術支援ロボット 「ダヴィンチ」を導入しました。

安城更生病院では、内視鏡手術支援ロボットの新機種「ダヴィンチ Xi」を導入し、2021年10月よりロボット手術を開始しました。



主な対象疾患
(実施予定含む)

外科:胃がん・直腸がん(R5年予定)
泌尿器科:前立腺がん・腎がん
産婦人科:子宮全摘術、子宮がん 呼吸器外科:肺がん



詳細は、安城更生病院広報誌「いんふおめーしょんこうせい」10月号の特集に掲載
しています。

ぜひご覧ください。

表紙はダヴィンチ執刀医と
手術センタースタッフです!



▶ <https://anjokosei.jp/magazine/>



今月の巡回健診予定表

J Aあいち健診センターの健診車が各J Aを巡回し、JA組合員の
健診を行っています。ご希望の方は各J A窓口にご相談ください。

11/1(月)	11/10(水)	11/19(金)
J Aひまわり 小坂井支店	J Aあいち尾東 瀬戸支店 J Aあいち三河 本店	J Aあいち知多 東海支店 J A海部東 本店
11/2(火)	11/11(木)	11/22(月)
J Aあいち豊田 上郷支店 J Aあいち豊田 猿投選果場 J A愛知東 設楽支店	J Aあいち尾東 瀬戸支店 J A愛知東 長篠支店	J Aあいち三河 本店 J Aあいち中央 高棚支店
11/4(木)	11/12(金)	11/25(木)
J Aあいち豊田 上郷支店 J A西三河 本店	J Aあいち尾東 瀬戸支店 J A海部東 神守支店	J A豊橋 高師原支店 J Aあいち中央 赤松総合センター
11/5(金)	11/15(月)	11/26(金)
J A西三河 本店 J Aひまわり 小坂井支店 J A豊橋 津田支店	J Aあいち海部 南部宮農センター J Aひまわり 一宮支店	J Aあいち中央 赤松総合センター
11/8(月)	11/16(火)	11/29(月)
J Aあいち豊田 本店 J A西三河 本店 J A愛知東 本店	J Aあいち海部 本店	J Aあいち尾東 日進支店 J Aあいち中央 本店 J A愛知東 作手支店
11/9(火)	11/17(水)	11/30(火)
J Aあいち豊田 敬部支店 J Aあいち三河 本店 J A愛知東 東郷支店	J Aあいち知多 知多宮農センター	J Aあいち知多 大府支店 J Aあいち中央 安城南支店 J Aあいち三河 幸田宮農センター

健康ひろば!

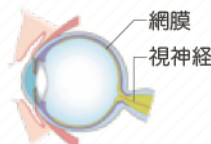
いつもの健康のために

糖尿病の方は
眼科の受診をおすすめします!

日本国民の6人に1人は糖尿病とその予備軍といわれています。糖尿病は血糖値が高い状態が長年続くことで血管が傷つき、さまざまな病気を引き起こします。糖尿病には「網膜症」「腎症」「神経障害」という三大合併症があり、そのなかの網膜症は眼科の受診が必要です。

● 糖尿病網膜症ってどんな病気?

網膜は眼に入ってきた情報を脳へ伝える部分のひとつで、たくさんの細い血管があります。糖尿病によりこの血管が傷つくことで網膜がダメージを受け、視力が下がる病気です。進行すると失明をすることもあります。糖尿病網膜症の怖いところは、重症になるまで自覚症状がほとんどないことです。



● 眼科を受診するときの注意

網膜は眼球の内側にあるため、眼科の医師に診察してもらう必要があります。その際には散瞳^{さんどう}という、目薬で瞳孔を開く検査を行います。数時間はまぶしく感じ、ピントが合わないような見え方になるため、安全に通院できるクリニックや病院を探しましょう。



人が受ける情報の約8割は視覚。生活するうえでとても大切な感覚です。眼の健康を守るために、自覚症状がなくても必ず「定期的に」眼科を受診しましょう。

11月14日(日)は世界糖尿病デーです。糖尿病でお悩みの方も、そうでない方も、この機会に糖尿病について考えてみませんか?

執筆者: 安城更生病院 視能訓練士 渡辺恵理子

地域とともに地域医療を守る JA愛知厚生連

県内にある病院・健診施設、介護老人保健施設、看護師養成施設の運営などを通じ、愛知県の地域医療を支えています。

